

第3章 市民意向の把握

誰もが安全・安心な日常生活を営むことができる環境の実現をめざすという視点に立って、高齢者、障害者等の日常生活上よく利用する施設、あるいは移動上困ることがある道路等について、バリアフリーの課題の現状を把握するために、高齢者、障害者等を対象とした「市民アンケート」を実施しました。

さらに、これらの市民アンケート調査は高齢者、障害者等の意見を定量的に把握するものですが、定性的な把握も必要であるため「ヒアリング調査」もあわせて実施し、これらを通じ、本市におけるバリアフリーの課題についての市民意向を把握しました。

1. 市民アンケート調査からの把握

(1) 調査の概要

○調査期間

平成20年1月9日（水）～1月21日（月） ※集計の対象：2月1日（金）到着分まで

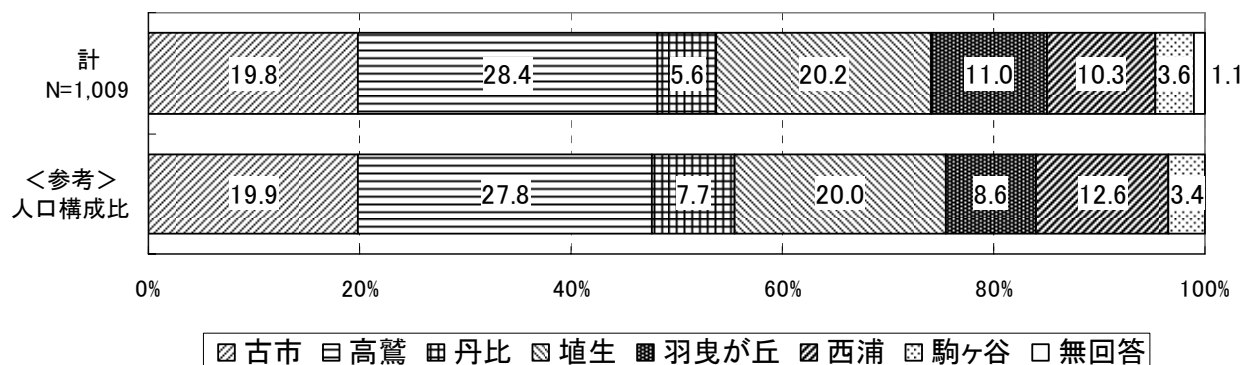
○調査方法

住民基本台帳及び各種障害者手帳の所持者から無作為抽出を行い、郵送による配布・回収本人（または家族等の代理の者）による自己記入方式（無記名）

○回収状況

対象者	配布数	有効回収数		回収率
			対象者に占める比率	
高齢者（65歳以上）	997	668	2.8%	67.0%
身体障害者	328	195	4.6%	59.5%
知的障害者	57	31	4.5%	54.4%
精神障害者	58	30	7.0%	51.7%
乳幼児連れ（0～2歳児の母親）	150	85	2.8%	56.7%
計	1,590	1,009	—	63.5%

【居住地（地区）別の割合】

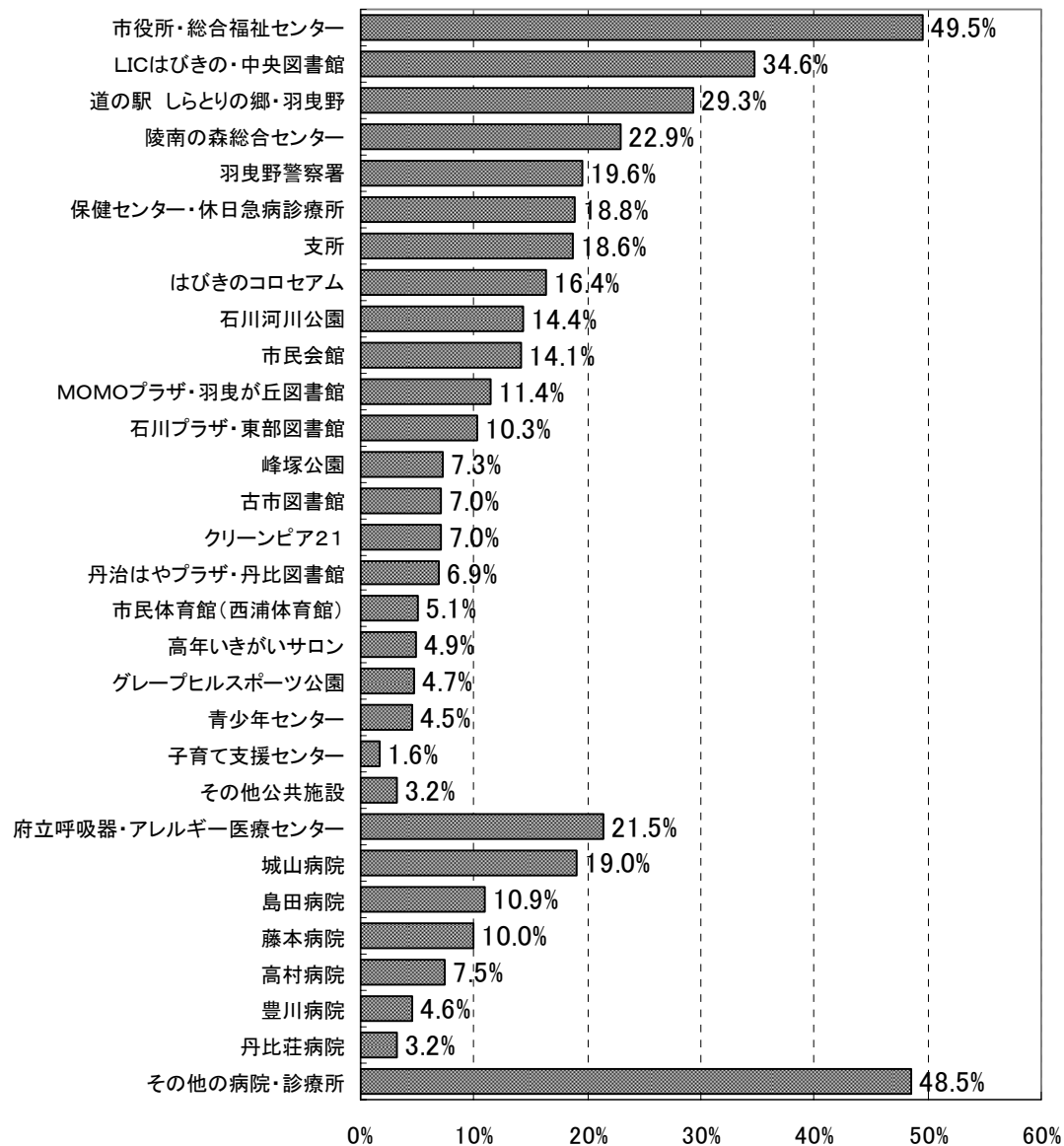


(2) よく利用する施設

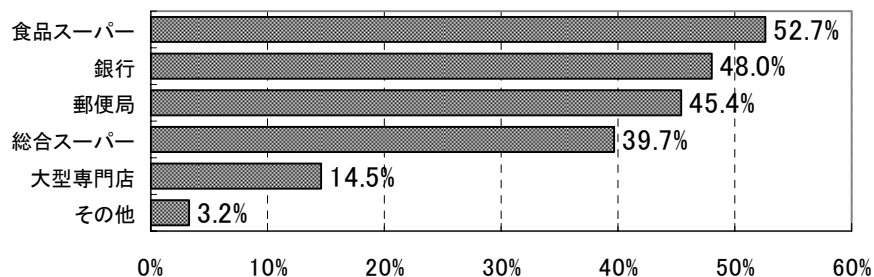
高齢者、障害者等がよく利用する施設として市役所・総合福祉センター、LIC はびきの・中央図書館、道の駅しらとりの郷・羽曳野、陵南の森総合センター等があげられています。

また、施設群としては、食品スーパー、銀行、郵便局、総合スーパー等があげられています。

【よく利用する施設A群（計 N=1,094）】



【よく利用する施設B群（計 N=1,094）】



※A群はそれぞれの施設名称をあげて質問 B群は施設の機能名称をあげて質問

(3) 利用する上で困ることがある施設

利用する上で困ることがある施設として、市役所・総合福祉センター、保健センター・休日急病診療所、道の駅しらとりの郷・羽曳野等があげられています。また、施設群としては銀行、郵便局、食品スーパー等があげられています。

【よく利用する施設A群】

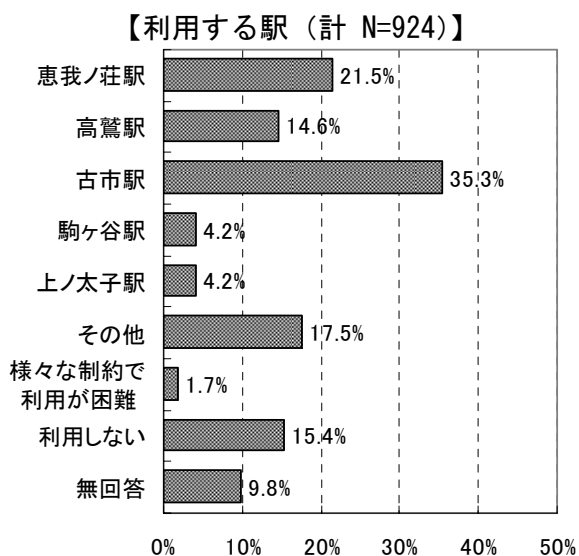
困ることがある施設	回答した人数・比率
市役所・総合福祉センター	40 人 (3.7%)
保健センター・休日急病診療所	21 人 (1.9%)
道の駅 しらとりの郷・羽曳野	20 人 (1.8%)
陵南の森総合センター	18 人 (1.6%)
はびきのコロセアム	8 人 (0.7%)
市民会館	8 人 (0.7%)

【よく利用する施設B群】

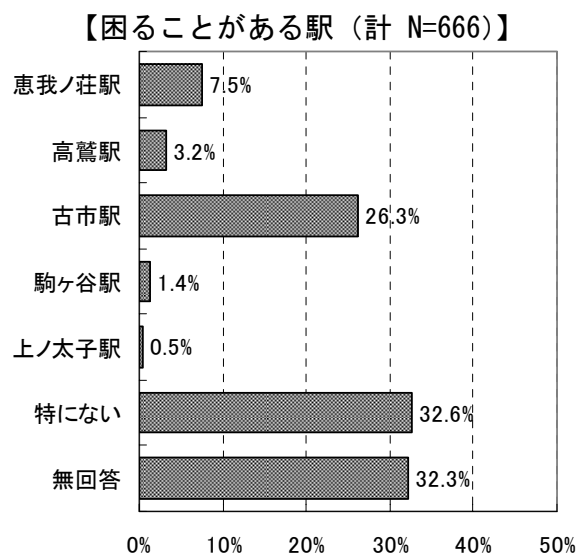
困ることがある施設	回答した人数・比率
銀行	42 人 (3.8%)
郵便局	26 人 (2.4%)
食品スーパー	17 人 (1.6%)
総合スーパー	16 人 (1.5%)
大型専門店	5 人 (0.5%)

(4) 電車の利用状況

利用する駅としてもっとも多く回答があった古市駅は、困ることがあるとの回答も多くなっています。



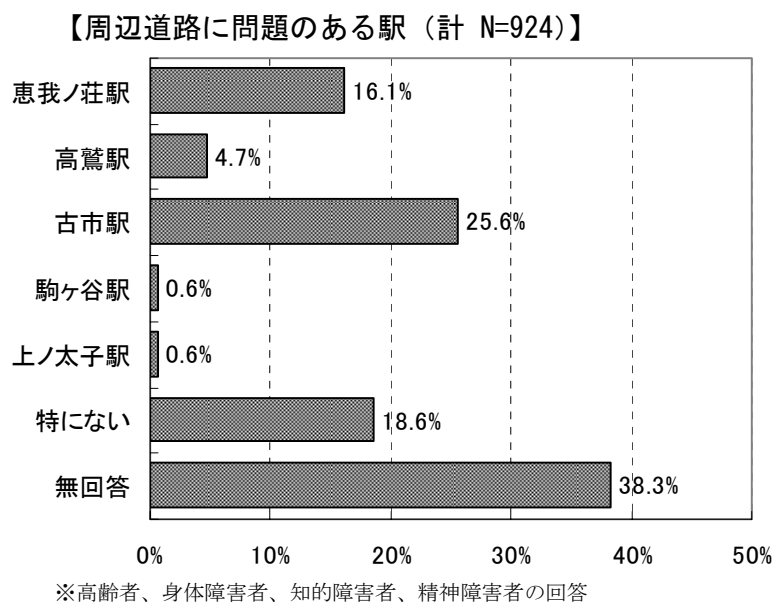
※高齢者、身体障害者、知的障害者、精神障害者の回答



※駅を利用するとした者のみ回答

(5) 駅周辺の道路の通行

古市駅周辺の道路の通行に困ることがあるとの回答が、もっとも多くなっています。



2. ヒアリング調査からの把握

(1) 調査の概要

対象団体		省略記号	日時	参加者
羽曳野市老人クラブ連合会		高齢者	平成 20 年 3 月 7 日	16 名
羽曳野市身体障害者福祉協議会	内肢部会	内肢者	平成 20 年 2 月 29 日	5 名
	視覚障害部会	視覚者	平成 20 年 3 月 3 日	6 名
	ろうあ部会	聴覚者	平成 20 年 3 月 5 日	6 名
羽曳野市社会福祉協議会		社協	平成 20 年 3 月 7 日	5 名
羽曳野市作業所・施設連絡協議会		作業所	平成 20 年 3 月 7 日	6 名

(2) 調査結果（主な意見）

	鉄道の利用	バスの利用	施設の利用
高齢者	○古市駅にエレベーターを設置してほしい	○市役所前を運行するバスの便を増してほしい	○トイレは洋式の方がよいが、設置が難しい場合は手すりを設置してほしい ○市役所の南側玄関前の通路は雨の日に滑りやすい ○市民会館に障害者用トイレを整備してほしい ○市民会館のホールへの通路の 2 段の階段は、気付きにくく転倒する恐れがある
内肢者	○古市駅にエレベーターを設置してほしい ○車いすでは券売機に近づきづらく、料金投入口に手が届かない ○古市駅のエスカレーターを車いすで利用する時、一般の人が利用できないので、気が引ける	○古市駅前ロータリーではバスがバス停から離れており利用しづらい ○市役所前を運行するバスの便を増してほしい ○車いす利用時の運転者対応が不十分なことがある	○下肢に障害を持つ者が、外出時に一番困るのはトイレであり、基本的に洋式トイレでないと使用できない ○車いす対応駐車場にカラーコーンが置かれていると、一人で動かすことが困難であるため、駐車することができない ○市役所の昇降機は、職員を呼ぶ必要があるため、利用しづらい ○総合福祉センター南側出入口は開き戸で、車いすや杖を使っている者には利用しづらい
視覚者	○古市駅にエレベーターを設置してほしい	○古市駅前ロータリーではバスがバス停から離れており利用しづらい	○階段には手すりをつけ、段鼻は明暗をはっきりしてほしい ○誘導ブロックは黄色が識別しやすい
聴覚者	○アナウンスだけでは電車の接近、緊急時の情報がわからない		
社協	○古市駅にエレベーターを設置してほしい	○ステップが高いとベビーカーの持ち運びが大変であり、転倒の恐れもある	○市役所の東側玄関は階段となっており、ベビーカーで利用しづらい ○保健センターは駐車場が少ない
作業所	○古市駅にエレベーターを設置してほしい	○車いす利用時の運転者対応が不十分なことがある	○車いす対応駐車場に一般車が駐車し、利用できない ○全体的に車いす対応駐車場が不足している ○雨の日に床が滑らないよう対応してほしい

	道路の通行	情報案内等
高齢者	○溝蓋がされていないと、車などが来たときに転落する恐れがある ○歩道の自転車の通行に危険を感じる ○古市駅西側は歩道が狭く、看板、陳列物もあり通行しづらい ○恵我ノ荘駅前の道路は狭い上に、バスの運行や車の交通量も多いので、安全に通行できるようにしてほしい	
内肢者	○車いすでは、3 cm 以上段差があると乗り越えることができない ○歩道の駐車場乗り入れ部などで横断勾配がきついと、車いすでは車道側に飛び出したり、転倒する危険がある ○古市駅西駐車場を利用してパークアンドライドができるよう通路を整備してほしい ○古市駅西側の歩道は店側に傾斜しており、通行しづらいため、車いすで通る場合は、仕方なく車道を通る ○古市駅前には駐停車車両や放置自転車がが多く通行しづらい ○車いすで踏み切りを渡る際、線路の隙間に前輪が入ることがあるので、後ろ向きに進むこともある	
視覚者	○段差がある箇所をわかりやすくしてほしい ○グレーチングに白杖を落としたり、ひっかかったりすることがあるので、目地を細くしてほしい ○歩道の自転車の通行に危険を感じる ○古市駅前には駐停車車両が非常に多いので、さらに取り締まりや啓発を行ってほしい ○古市駅の東側の道路は通行しづらいので、駐輪場跡地を利用して解消してほしい ○恵我ノ荘駅前は道路が狭く、店の前に駐車がしてあるなど、通行しづらい ○古いタイプの信号機は色がわかりにくい	
聴覚者	○後ろからの自動車や自転車の接近がわからないため、危険を感じることもある ○自転車専用の通行帯を設置してほしい	○病院等には耳マークがあるが市役所等にはない ○筆談をお願いして断られたことがある ○ピクトグラムの案内サインがほしい ○緊急時に公用車がアナウンスして巡回しているが、FAXやメールも広報手段に加えてほしい
社協	○歩道の放置自転車や店舗の看板、陳列物が通行の支障となる ○傾斜のある歩道は、車いすの介助をする際、真っ直ぐ進みづらく、交通量の多い道では特に注意が必要である ○恵我ノ荘駅前の道路は狭く混雑しているので安全性を確保してもらいたい	○妊婦であることを示すキーホルダーなどを配付してもらいたい
作業所	○歴史的に整備されている道は、車いすには振動が大きい ○歩道の放置自転車や店舗の看板、陳列物が通行の支障となる ○歩道の自転車の通行に危険を感じる ○鉄板の溝蓋は滑りやすいので危険である	○トイレ等の案内サインを充実してほしい ○知的障害者の特性を理解できるように啓発をしてもらいたい